

Press Release

(行事・催し物)

件名	美唄市 トライアル逆参勤交代	
実施日	令和6年11月15日(金)～11月17日(日)	
タイムスケジュール (詳細に記載願います)	日時	内容
	11月15日(金) 12時50分～17時00分	市内フィールドワーク
	11月16日(土) 9時10分～16時00分	市内フィールドワーク
	11月17日(日) 9時00分～15時00分	市長へプレゼンテーション
場所	市内一円	
主(共)催	美唄市 丸の内プラチナ大学	
開催の趣旨	美唄市は少子高齢化による様々な問題(子供の減少、担い手不足、企業の減少、賑わいの失速)に直面しており、未来志向の活性化は喫緊の課題となっている。 この度、「ヨソモノ視点で発見する美唄の未来」をテーマに、課題解決に向けた新しい視点や創出を期待するもの。	
内容	別紙参照	
参加対象	丸の内プラチナ大学 逆参勤交代コース受講生	
参加人数	約20名	
備考		
担当課	経済観光課商工労働係 担当 巽・長山 電話 0126-63-0111 (内線 2419)	

フィールドワーク・トライアル逆参勤交代 北海道美唄市：ヨソモノ視点で発見する 美唄の未来



【日時】 11/15（金）～11/17（日） 2泊3日

【費用】 33,000 円（税込）プログラム費、宿泊費込み ※交通費別

【目的】

北海道空知地方のほぼ中央に位置する人口約 2 万人弱の小さなまち、北海道美唄市。日本一長い直線道路（29.2km）としても有名な国道 12 号が南北に縦貫しており、自然と田畑が多く、林野と耕地面積が市の 77%を占め、冬は道内でも屈指の豪雪地帯です。

かつて炭都としても全国に名を馳せた美唄市ですが、炭鉱閉山以降の急激な人口減少、そして現在は超少子高齢化による様々な問題（子供の減少、担い手不足、企業の減少、賑わいの失速）に直面しており、未来志向の活性化は喫緊の課題です。

札幌から特急で 35 分、また道道美唄富良野線が開通するなどその立地を活かしつつ、また道内初となった養鰻事業への取り組み、プロ野球独立リーグなど、美唄をフィールドとしたコンテンツに触れていただきながら、人口減少を受け入れつつもいかに美唄らしく賑わいや活力を持続可能な形で創出していくかを、キーマンとの交流を交えながら参加者の皆様と一緒に考えていきたいと思っています。

【お申込み先】 ※フィールドワーク費用のお振込先は別途連絡

主催旅行：株式会社ウインド

総合旅行業務取扱管理者：小澤 多恵 東京都知事登録旅行業 2-5523 号

プログラム

11月15日 (金)	10:30	新千歳空港 着
	12:00	札幌駅 発 (ライラック 15号旭川行)
	12:35	美唄駅 着
	12:50	アルピアツツァ美唄 着
	13:00	オリエンテーション (アルピアツツァ美唄ミニガイド) / 15分
	13:15	昼食 (カフェアルテ)
	14:00	Session1 : 「黒いダイヤ編 ~旧産炭地のいま~」 / 40分 ・日本遺産「炭鉄港」の取組紹介 (空知総合振興局 高橋 明子 氏) 他
	14:55	美唄ハイテクセンター 着
	15:00	Session2 : 「白いダイヤ編 ~利雪の取り組み~」 / 60分 ・ホワイトデータセンター構想 講話 + 視察 (株)雪屋媚山商店 本間 弘達 氏) ・ホワイトラボ (データセンター実験棟、鰻養殖場 他) 利雪見学
	16:00	Session3 : 「美唄の遊雪 ~SNOWLANDとインバウンド~」 / 60分 ・美唄 SNOWLAND の取組 (株)アルペン 美唄コース支配人 小水 隆史 氏)
	17:00	1日目終了、ホテルに移動
	17:15	チェックイン (HOTEL BIJIKO)
	18:00	懇親会
	11月16日 (土)	9:00
9:10		美唄市郷土史料館 着
9:15		Session4 : 「郷土史料館見学」 / 30分 ・美唄市の自然や地質などの特性紹介 (美唄市役所 谷川 毅 氏)
10:10		宮島沼水鳥・湿地センター 着
10:15		Session5 : 「ラムサール条約登録湿地 宮島沼を知る」 / 60分 ・観光資源としての宮島沼に関する取り組み説明や意見交換
11:45		昼食 (藤観光で名物鳥めしをお楽しみください)
12:45		市役所 着
13:00		Session6 : 「キーマン交流① : 地元起業家との意見交換」 / 60分 ・あぐりこ園 / びばいバルシェフ 井澤 勇太 氏 ・(株)Mt. 代表取締役 ハンター 山本 峻也 氏
14:00		Session7 : 「キーマン交流② : 地域活性化起業人・地域おこし協力隊との意見交換」 / 60分 ・<起業人> 企業誘致担当 (株)バウアンダーデザイン 堀川 幸博 氏 ・<協力隊> 美唄シティプロモーション推進担当 真船 創太 氏 他
15:00		Session8 : 「参加者振返り」 / 60分
16:00		ホテルに移動
16:30		日帰り温泉体験 (ゆ〜りん館) / 90分程度
18:30		懇親会 (びばいバルスキマ) ・キーパーソンも交えて交流 ・終了後、宿泊施設へ

11月17日 (日)	8:50	チェックアウト ホテル 発
	8:55	市役所 着
	9:00	課題解決プランまとめ／180分
	12:00	昼食
	13:00	市長へプレゼンテーション〜クロージング／120分
	15:00	解散・新千歳空港へ移動

※プログラム内容は状況により変更となる場合があります。



三菱美唄炭鉱 竪坑櫓
「炭鉄港」は日本遺産に認定



名物 美唄やきとり
1串に様々な部位が刺されているのが特徴



ホワイトデータセンター構想から
誕生した「雪うなぎ」



道内でも有数の豪雪地である美唄
美唄 SNOWLAND はインバウンド客にも人気



1.逆参勤交代コース

概要：「人が動けば日本が変わる」。逆参勤交代は、普段行かない地で、普段出会わない人と交流し、自分と地域が元気になる切り札です。今年度は 北海道乙部町、北海道美唄市、長崎県壱岐市を対象に、東京講座では町長・市長が地域の魅力と課題、逆参勤交代への期待を話します。各地の特産品や地酒を楽しみます。またオプションとして 2泊3日のフィールドワーク「トライアル逆参勤交代」を実施。リアルな課題を発見し、地域のキーパーソンと交流し、最終日は地域活性化のプレゼンを行います。

講師：松田 智生(まつだ ともお) 丸の内プラチナ大学副学長/高知大学 客員教授/三菱総合研究所主席研究員

プロフィール：1966年東京生まれ。慶應義塾大学法学部政治学科卒業。専門は地域活性化、アクティブシニア論。2017年から逆参勤交代を提唱し、北海道から九州までトライアル逆参勤交代を展開中。内閣府高齢社会フォーラム企画委員、デジタル庁シェアリングエコノミー伝道師、浜松市地方創生アドバイザー、壱岐市政策顧問を歴任する当該分野の第一人者。
著書に「明るい逆参勤交代が日本を変える」「日本版 CCRC がわかる本」。

スケジュール：

	概要	日時	場所
DAY1	丸の内プラチナ大学 オリエンテーション (共通) 小宮山学長基調講演、講座紹介	9月5日(木) 18:30-20:30	3×3Lab Future
DAY2	北海道乙部町講座	9月17日(火) 18:30-21:00	3×3Lab Future
DAY3	北海道美唄市講座	9月26日(木) 18:30-21:00	3×3Lab Future
DAY4	長崎県壱岐市講座	1月28日(火) 18:30-21:00	3×3Lab Future
DAY5	総括講座	3月4日(火) 18:30-20:30	3×3Lab Future
フィールドワーク	北海道乙部町・トライアル逆参勤交代 テーマ：交流人口・関係人口拡大を探る 逆参勤交代	10月17日(木) ~19日(土)	北海道乙部町
フィールドワーク	北海道美唄市・トライアル逆参勤交代 テーマ：ヨソモノ視点で発見する美唄の未来	11月15日(金) ~17日(日)	北海道美唄市
フィールドワーク	長崎県壱岐市・トライアル逆参勤交代 テーマ：未来を担う人材育成、産業創出型 逆参勤交代	2月13日(木) ~15日(土)	長崎県壱岐市

定員：40名 **受講費：**22,000円(税込) ※DAY1~DAY5の座学のみ

対象者：関係人口、ローカルイノベーション、リモートワーク、働き方改革、兼業副業、セカンドキャリアに関心のある方

[オプション]フィールドワーク「トライアル逆参勤交代」受講料+宿泊費：各33,000円(税込)

行先：北海道乙部町、北海道美唄市、長崎県壱岐市

定員：各10名

※1 現地までの交通費は受講者自己負担

※2 主催旅行：株式会社ウインド 総合旅行業務取扱管理者：小澤 多恵 東京都知事登録旅行業 2-5523号
フィールドワーク費用のお振込先は別途連絡